

2009年3月10日
株式会社ワークスアプリケーションズ

ワークスアプリケーションズ、経済産業省委託事業 「ハイ・サービス日本 300 選」に選出 ～人材採用・育成施策に評価を受ける～

株式会社ワークスアプリケーションズ（以下、ワークス）は、経済産業省の委託事業としてサービス産業生産性協議会（財団法人 社会経済生産性本部内）が行う、「ハイ・サービス日本 300 選」に選出されたので、お知らせいたします。

「ハイ・サービス日本 300 選」とは、各関係機関、オブザーバー省庁などからの推薦に基づき、選定委員会が、生産性向上に資する先進的な取り組みを行う企業・団体を選んで表彰するもので、2007年から2009年までの3年間で300社が選出される予定です。各企業の先進的な事例を広く一般に普及させることで、サービス産業全体のイノベーションや生産性向上を目指しています。このたび、ワークスでは、年間3万人以上の応募を集める「問題解決能力発掘インターンシップ」など、独自の採用施策や人材育成への取り組みが高く評価され、選出へといたしました。

ワークスでは、「日本のクリティカルワーカーに活躍の場を」という企業理念のもと、創業当初より「論理的思考力」と「発想転換力」を持つ優秀な人材の採用を重視してまいりました。能力の見極めを行うための採用施策として、1999年より中途向け採用施策の「問題解決能力発掘プログラム」を、2002年より新卒向け採用施策の「問題解決能力発掘インターンシップ」をそれぞれ開始しております。現在では、さらに、海外大学卒業生の採用や就業中の社会人向けインターンシップを開催するなど、多様な採用施策を積極的に実施しております。今後も、優秀な人材の採用・育成施策の充実に努めてまいります。

「ハイ・サービス日本 300 選」について

- ・主催：サービス産業生産性協議会（財団法人 社会経済生産性本部内）
- ・目的：先進的な取り組みを行う企業・団体を表彰・公表することで、企業・団体の一層の取り組みを喚起する。優良事例を広く普及させることで、サービス産業全体のイノベーションや生産性向上を促進する。
- ・選定対象：主として中小サービス業（広義のサービス業）から選定する。大企業の場合はとりわけ先駆的で他の企業の模範となる取り組みを行っている企業が対象。
- ・選定方法：年に3～4回、各回30組織前後を選定・公表し、3年間で300選を予定。
- ・選定にあたっての評価項目：(1)科学的・工学的アプローチ、(2)サービスプロセスの改善、(3)サービスの高付加価値化、(4)人材育成、(5)国際展開、(6)地域貢献

参考URL：<http://www.service-js.jp/cms/page0600.php>

株式会社ワークスアプリケーションズ

統合基幹業務（ERP）ソフトウェアメーカー。大手企業向け ERP パッケージソフト「COMPANY®」シリーズの開発・販売・サポートを行う。設立当初、「日本では不可能」とまで言われたノークスタマイズの ERP パッケージソフト開発に着手。現在、国内大手企業向け人事・給与パッケージ市場では、世界トップシェアの外資系メーカーを抑え、7年連続国内シェア NO.1 を獲得している。人材戦略にも注力し、ネットワーク型組織、多面評価、問題解決能力発掘インターンシップなど、独自の制度を展開。2006年第4回「デロイト トウシュ トーマツ 日本テクノロジー Fast50」、第5回「アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」受賞。2007年第1回 IPO 大賞グロース部門受賞。2008年「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー2008」受賞。「働きがいのある会社」2008年ベスト25、2009年第4位に選出。

会社概要（2008年12月31日現在）

社名 株式会社ワークスアプリケーションズ
設立 1996年7月
代表者 代表取締役最高経営責任者 牧野正幸
代表取締役最高執行責任者 阿部孝司
代表取締役最高技術責任者 石川芳郎
資本金 3,272,006,000円
所在地 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル19階
従業員数 1,508名（連結）988名（単体）
証券コード 4329（JASDAQ）
事業概要 大手企業向けパッケージソフト「COMPANY®」の開発・販売・サポート

この件に関するお問い合わせ先

株式会社ワークスアプリケーションズ（<http://www.worksap.co.jp/>）
〒107-6019 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル19階
<広報窓口> 田辺・富山・岡根・西・小柳
Tel：03 6229 1203 Fax：03 6229 1201
E-mail：pr@worksap.co.jp